

おすすめ絵本

鶴ヶ島子育てセンターの「つどいの広場」「こそだてひろば」で人気の絵本を紹介します♡



「ペンギんたいそう」 作/齋藤 模 出版社/福音館書店

「ペンギんたいそうはじめるよ。いきをすって～、はいて～。くびをのばして～、ちぢめて～。おなかとあたまをぴったんこ」。水族館や動物園でおなじみのペンギン。そのユニークな動きや、伸び縮みをして姿かたちが変わる様子は、まるで体操をしているかのようです。読みながら、思わず身体が動いてしまう絵本ができました。絵本を読んだあとは、ぜひ、お子さんといっしょに体操して楽しんでみてください。



「ぴょーん」 作・絵/まつおか たつひで
出版社/ポプラ社

「かえるが・・・ぴょーん」「こねこが・・・ぴょーん」ページをめくると次々にいろんな動物がジャンプします。くりかえしが楽しい絵本です。



「ぷくちゃんのすてきなぱんつ」 作・絵/ひろかわさえこ
出版社/アリス館

おむつがとれて今日からパンツのぷくちゃんはお機嫌。でも、おもしろいばかり。でも、大丈夫。ほら、おかわりぱんつたくさんあるよ。



「ゴリラのおとうちゃん」 作/三浦太郎
出版社/こぐま社

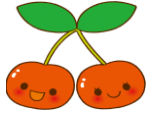
木陰でくつろぐゴリラのおとうちゃんと子どもの、楽しい身体遊び。ほのぼのとした関西弁もユーモラス。三浦太郎さんの優しく力強い絵でおくる、読んで楽しい、遊んでうれしい、親子のスキンシップが深まる絵本です。





「くっついた」

作・絵／三浦太郎
出版社／こぐま社



ページをめくると…、くっついた！ そのくり返しが楽しいあかちゃん絵本。金魚、アヒル、ゾウ、サルが、思い思いのやり方で「くっついた」。最後は、あかちゃんをはさんで、お父さんとお母さんも一緒に「くっついた」。

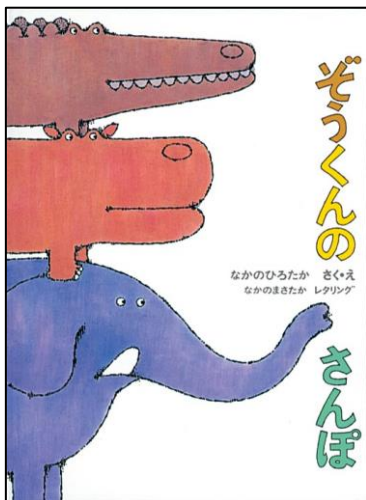
「おとうさんのえほん」 作／高島純 出版社／絵本館

いろんな動物のおとうさんが登場してムフフ、アハハと笑わせたり、うちのおとうさんにそっくり！とうなずかせてくれます。おとうさんはどんな気持ちでよんでくれるかな？



「ぞうくんのさんぽ」 作・絵／なかの ひろたか レタリング／なかの まさたか 出版社／福音館書店

ぞうくんはさんぽに出かけました。かばくんに会って、さんぽに誘うとかばくくんはぞうくんの背中に乗りました。わにくんに会って、さんぽに誘うと、わにくんはかばくんの背中に乗りました。最後にかめくんに会って、かめくんがわにくんの背中に乗ると、ぞうくんが重さにたえられなくて、池にみんな落っこちてしまいました。単純にデザインされた動物たちのユーモラスなやりとりが、愉快的散歩に子どもたちを連れていってくれます。



「のりたいな」

さく／みやまつともみ

出版社／福音館書店

町で見かける「はたらく車」がたくさん登場！表紙の路線バスから始まり、郵便車、ゴミ収集車、宅配車、パトロールカー、ミキサー車、キャリアカー、消防車、ダンプカー、コミュニティバス、移動販売車まで、すべて繊細な貼り絵で描かれています。じっくり見て楽しめるように、見開きで一台ずつ紹介します

